



# しっぽもひと役



【学校教育目標】やさしさと思いやりで、笑顔がいっぱい

～本物の笑顔あふれる山里小～

長崎市立山里小学校 校長 山崎直人

## 歓迎集会・歓迎遠足

4月20日、雲一つない青空の下、歓迎集会と歓迎遠足を行うことができました。

昨年度はコロナ禍のため実施できなかった行事です。今年度も注意すべき状況ではありましたが、対応策を講じることで、行うことを決断しました。

歓迎集会では、新1年生と6年生が手を繋いで入場してくる姿を2年生から5年生までが拍手で迎えます。集会では「山里小クイズ」が出され、密になったり大きな声を出したりしないという工夫をして楽しむ時間を創り出していました。

また、各学年から1年生への贈り物渡しもあり、山里小の仲間になったことを全校児童で共に喜び合えたところです。

昨年度は、全校児童が一堂に会することができたのは、9月の運動会全体練習が初めてだったことを考えると、コロナ禍ではありますが、これまでの経験を生かして安全性を担保しつつ教育活動を推進していける手応えを感じているところです。



歓迎遠足の目的地は松山のサッカー・ラグビー競技場です。1年生も6年生としっかりと手を繋いで楽しそうにおしゃべりしながら元気に歩きました。もちろん手を繋ぐ前と後では消毒も忘れません。

競技場では、それぞれの学年・学級で思い切り遊びました。鬼遊び、ボール遊び、フリスビー、長なわなど思い思いの過ごし方がありました。笑顔あふれる楽しい時間でした。

学校へ戻ってからのお弁当（お菓子なし）とはなりましたが、「歓迎遠足に行ったぞ」という思い出づくりはできたようで良かったです。

## 集団下校・避難訓練

歓迎遠足の日の午後からは「集団下校」を行いました。また、次の日には「避難訓練」を実施しました。これらも昨年度4月にはできていなかったことです。

第1回目の集団下校では、地域ごとのコースに分かれて確認することがとても重要になります。いざという時のために、年度当初にしておくべき行事です。地域の方や保護者の皆さまにも多数お手伝いをいただきました。ありがとうございました。

避難訓練は、火災を想定した訓練です。教室でしっかりと説明を聞いた後、非常ベルが鳴り響いて訓練開始です。

お・・・おさない  
は・・・はしらない  
し・・・しずかに、しゃべらない  
も・・・もどらない

1年生も約束をしっかりと守って訓練ができました。全校児童が運動場に避難完了するのに要した時間は「5分18秒」。600人以上の人間が移動するので大変です。かなり良いタイムでした。

しかも運動場に集合してからも静かな態度で待つことができおり、意識をもって取り組めたことを嬉しく感じたところです。

新型コロナウイルスへの対応にしても、災害への備えしても、学校は「安心・安全」であることが大前提です。このことが崩れてしまうと学校教育は成り立ちません。これからもしっかりと子供たちの「命」を守ってまいります。

【長崎市非常事態行動】の徹底を！  
4月25日～5月11日